

平成16年3月 登録試験

〔No.11〕 電子制御式分配型インジェクション・ポンプを使用したジーゼル・エンジンのエンジンECU制御に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 冷間始動時にECUがスタータ信号を検知すると、エンジン回転速度とエンジン冷却水温度をもとにECUに記憶されているデータから電磁スピル弁に駆動信号を出し、始動時に必要な燃料噴射量が確保される。
- (2) ECUは、内部に高電圧発生回路を持ち、高電圧を電磁スピル弁へ瞬時に印加して早い応答性で作動させ、噴射信号を出している間は保持電圧を出力して開弁を続ける。
- (3) 通常走行時、ECUからの駆動信号でタイミング・コントロール・バルブは噴射時期を制御するが、冷間始動時は始動性をよくするため噴射時期を進ませている。
- (4) アクセル開度全開でエンジンを始動すると、ECUはアイドル回転速度と判断し、アイドル回転速度時の制御に移行するので、エンジン回転速度を一定に保つように燃料の噴射圧力を制御する。